



8 月度「スカパー! サヨナラ賞」受賞選手が決定！ セ・リーグは宮崎敏郎選手（横浜 DeNA ベイスターズ） パ・リーグは栗山巧選手（埼玉西武ライオンズ）

スカパー! は、セントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー! サヨナラ賞」の 8 月度受賞選手に選ばれた宮崎敏郎選手（横浜 DeNA ベイスターズ）と栗山巧選手（埼玉西武ライオンズ）の表彰式を行いました。

スカパー! では、プロ野球を盛り上げるべく、2012 年に制定された月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛しています。本賞は月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手を両リーグから 1 名ずつ選出し、スカパー! よりトロフィーと賞金 30 万円をお贈りします。

9 月 8 日（金）、8 月度の受賞選手に、セ・リーグは宮崎敏郎選手（横浜 DeNA ベイスターズ）、パ・リーグは栗山巧選手（埼玉西武ライオンズ）が発表されました。発表に先駆け表彰式を行い、両選手へトロフィーと賞金の 30 万円を贈呈しました。また、栗山巧選手（埼玉西武ライオンズ）の表彰式にはスカパー! プロ野球 PR アンバサダーの倉持明日香さんが登場し、プレゼンターを務めました。

さらに、本年はファームで鍛練を積む選手を表彰する「ファーム月間 MVP」に協賛しております。毎月、イースタンリーグ、ウェスタンリーグから最優秀選手が選出され、「スカパー! ファーム月間 MVP」として表彰されます。8 月度の受賞選手発表は 9 月 11 日（月）に行われます。



【8 月度「スカパー! サヨナラ賞」授賞式の様子】

「受賞選手コメント」

宮崎敏郎選手（横浜 DeNA ベイスターズ）	栗山巧選手（埼玉西武ライオンズ）
<p>受賞したことに自分でもすごくビックリしていますし、光栄なことだと思います。前の二人がホームランというかたちで繋いでくれて、なんとか僕も“繋げないぞ”という良い緊張感で打席に立ったのを覚えています。3 者連続ホームランを打った打者の一人になれば、ましてや史上初ということで本当に嬉しかったです。まだ何試合が残っていますが、一つでも上の順位を目指してチーム一丸となり頑張っていきたいです。チームの勝利に貢献できるように自分には何が出来るか考えてやっていきたいです。刺激的な試合をもっともっとみせられたらいいなと思います。</p>	<p>受賞できて光栄です、嬉しいです。良い集中力をもって打席に立てました。それまで菊池選手が良いピッチングをしていたのでベンチもなんとか一点取ろうという雰囲気が常にありました。良い場面に打って良かったです。サヨナラもあるので、最後まで試合を観て「ドラマチックなことがあるんじゃないか」と期待してもらいたいです。残り試合数すくないですし、やってきたことが結果として出せるように、そこだけに集中してやっていきたいです。</p>

■受賞プレー概要

セントラル・リーグ 宮崎敏郎選手（横浜 DeNA ベイスターズ） 初受賞

宮崎選手は、8月22日（火）横浜スタジアムで行われた対広島東洋カープ18回戦、5対5で迎えた9回裏無死走者なしの場面で打席に立ち、左中間へ劇的なサヨナラ本塁打を放ちました。

この試合、横浜 DeNA は、初回に先取点を挙げるものの投手陣が8回までに5点を与えてしまい、完全に相手に主導権を握られました。8回に嶺井選手が本塁打を放ち1点を返しますが、8回を終わって2対5と3点のビハインドのまま9回の攻撃に入ります。9回裏、先頭の柴田選手が安打で出塁し、続く筒香選手が2点本塁打を放ち1点差に迫ると、続くロペス選手にもソロ本塁打が飛び出し、試合を一気に振り出しに戻します。2者連続本塁打の同点で観客の期待が最高潮に達したなか、宮崎選手に打席が回ると、1ストライクからの2球目を左中間スタンドへ運び、劇的な3者連続本塁打で試合を決めました。宮崎選手は自身初のサヨナラ打。また、3者連続本塁打でのサヨナラ勝ちは、プロ野球史上初の快挙となります。

パシフィック・リーグ 栗山巧選手（埼玉西武ライオンズ） 初受賞

栗山選手は、8月17日（木）メットライフドームで行われた対東北楽天ゴールデンイーグルス18回戦、0対0で迎えた9回裏二死一、二塁の場面で代打で出場し、左翼席へ劇的なサヨナラ本塁打を放ちました。

この試合は、埼玉西武・菊池、東北楽天・安樂の両先発投手の好投で終盤まで両チーム無得点。東北楽天は、継投で8回まで無失点で切り抜け、菊池投手も9回を被安打2、無失点で投げ抜き、9回裏を迎えました。埼玉西武は二死無走者から、外崎選手の二塁打、炭谷選手の死球で好機を作ると、代打・栗山選手が2ボール1ストライクからの4球目を左翼席へ打ち返し、チームは5連勝。2位・東北楽天と3位・埼玉西武の差を2.5ゲーム差に縮める貴重な勝利をもたらしました。

栗山選手のサヨナラ打は、今年5月21日（日）福岡ソフトバンク戦でのサヨナラ本塁打に続き通算7本目、代打サヨナラ本塁打はプロ入り16年目で初となります。

«スカパー! プロ野球 PR アンバサダー倉持明日香さんコメント»

【宮崎敏郎選手（横浜 DeNA ベイスターズ）の受賞に対するコメント】

プロ野球史上初となる3者連続ホームランでのサヨナラ勝ちが起きたこの時代に生まれてよかったです。さらにこの日から3夜連続サヨナラ勝利しています。翌日9回裏、柴田選手から打順がはじまった時に「もしかしたらこの日も」と思いました。実際にこの日もサヨナラが出て、さらに3日目は倉本選手がヒットでサヨナラを打ちました。どの打線からも打てる、今波に乗せたら一番怖い打線がベイスターズじゃないかと思います。ドラマティックな展開に驚きと感動があふれました。

【栗山巧選手（埼玉西武ライオンズ）の受賞に対するコメント】

9回まで無失点のピッチングを続けていた菊池選手に勝ちを付ける素晴らしい代打サヨナラスリーランホームランでした。栗山選手は打席に向かう登場曲をあえてなくし、ファンの声援を受けて打席に立ちます。歓声で会場が一体になった感動、打席にたった時のオーラ、劇的過ぎる展開、頼れるベテランの活躍、本当にカッコよかったです。

■月間「スカパー! サヨナラ賞」とは（公式サイト：<https://baseball.skyperfectv.co.jp/sayonara/>）

月間「スカパー! サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー! は2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」（※トップ&リレー、録画放送を含む）を掲げています。「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー!」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手に贈られる賞として「スカパー! ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

■「スカパー! ファーム月間 MVP」について（公式サイト：<http://npb.jp/award/2017/farm.html>）

2005年度より制定された「ファーム月間 MVP」にスカパー! は2017年シーズン、協賛しております。プロ野球12球団の2軍が、日々、切磋琢磨するイースタンリーグ、ウェスタンリーグ。昨年「スカパー! ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を受賞した鈴木誠也選手も2014年6月度の「ファーム月間 MVP」を受賞しており、多くの若い選手たちがファームで鍛錬に励んでいます。日本野球機構（NPB）では、毎月、両リーグの最優秀選手を選出し表彰しております。今シーズンは「スカパー! ファーム月間 MVP」として毎月、各球場において表彰式を行い、受賞選手へ賞金5万円を進呈いたします。

リリース情報は、こちらのサイトにも掲載されております。「ヨムミル! ONLINE」<https://yomumiru.skyperfectv.co.jp>